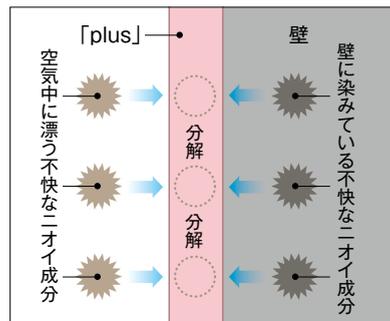


plus

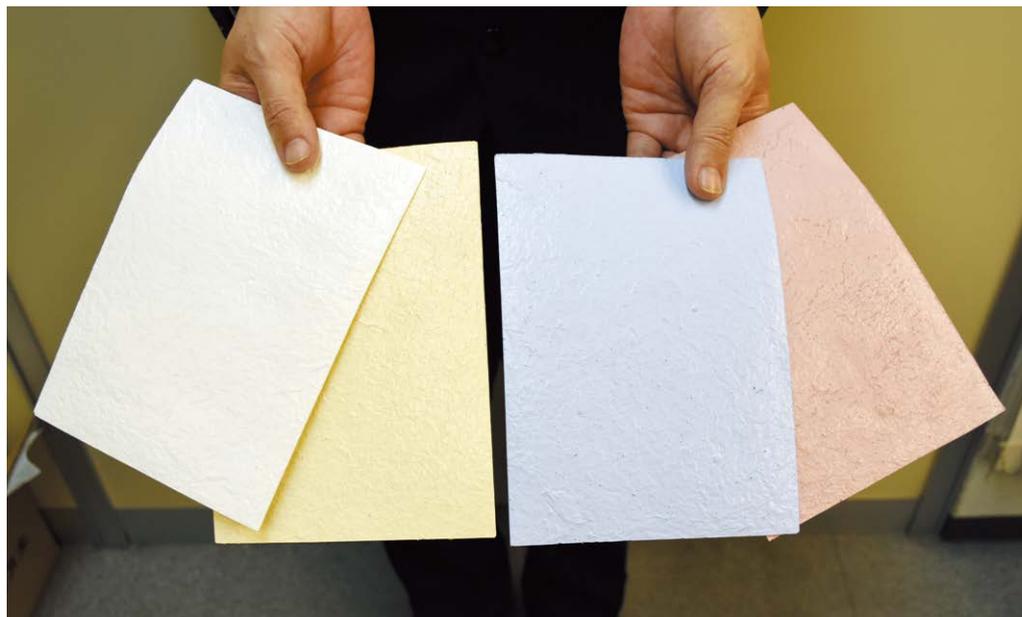
# 珪藻土で悪臭を分解 効果は全国大手のトイレで実証

## 壁紙「plus」



中山社長

「plus」は厚さ1mmで、ホワイト・ピンク・クリーム・ブルーの全4色。なお、「plus」そのものに除菌成分は含まれていないが、「Etak」（別売）をスプレーで噴霧すれば、「NeoPlus」同様の除菌効果を発揮。「1回の噴霧で、同効果は約2週間持続します」と中山社長は話している



**昨**年7月の国会で改正健康増進法が成立し、2020年4月から、パチンコ店は原則、店内禁煙となることが決定。自店の空気環境を見つめ直しているホールもあることだろう。

そこで、注目してほしい商材がplusの消臭壁紙「plus」。同社が開発し、2月から販売を始めたばかりの製品で、付着したたばこのニオイなど、いわゆる悪臭を分解する。

また、店内の壁には、長年の間に悪臭が染み込んでおり、放置しておくと、それが壁からにじみ出てきてしまう。たとえ全席禁煙にしても、店内に不快なニオイが漂ってしまうおそれが……。だが、「plus」を張れば、壁からにじみ出てくるニオイ成分も吸収し、分解するという。

このように優れた消臭効果を発揮するのは、メイン素材に珪藻土を使用しているから。珪藻土とは藻の一種の死骸が海底や湖沼の底に沈殿してできた堆積物。昔から消臭効果が高い素材として知られ、蔵の壁など、建築素材に使われてきた。その珪藻土に、同社独自の加工技術を施したのが「plus」だ。

その消臭能力の高さは、約2年前からホールや病院などに販売しているトイレマット「Neo Plus」でも実証済みだと、同社の中山雄寿社長は強調する。同マットは男性の小用便器の足

元に置くもので、「plus」同様、メイン素材に珪藻土を使用。これに業務用消毒剤や医師の白衣の防菌スプレーなどに使われる除菌成分「Etak」を配合しているのだが、付着した尿によるアンモニア臭を約6秒で分解することが、広島県立総合技術研究所東部工業技術センターの試験で明らかになっているとか。

実際、導入店からはトイレのニオイが気にならなくなったとの声が寄せられており、今では、全国大手をはじめとする1000店舗強が同マットを使用。「plus」は、これら「Neo Plus」利用者からの要望もあって開発した製品なのだ。

しかも、「Neo Plus」では約7割だった珪藻土比率が、今回は約9割にアップ。張り続けている限り、消臭効果は持続する、と同社では自信を示す。

なお、そんなに消臭効果があるのなら、フレグランスの香りまで消してしまうのではないかと気になるホール関係者もいるかもしれないが、その心配は無用と中山社長。「悪臭しか分解しないので、フレグランスには影響を及ぼしません。フレグランスの液体に「plus」を約1時間つけ、3カ月、天日干した実験でも、香りは残ったままとの結果が出ています」と言う。

早く導入店の声を聞いてみたい製品だ。